

請求の範囲

- [請求項1] 外周部に接しない渦巻き状の切り込みにより中心部から延びる複数の渦巻き状の羽根部が形成された平板と、
前記平板を支持する作動部材とを備え、
前記作動部材または前記平板の外周部のいずれか一方が相対的に離れる方向および接近する方向に移動可能となっており、
前記相対的に離れる方向への移動に連動して前記羽根部が隣接した羽根部と離れながら立ち上がって前記平板が伸長して三次元形状となることを特徴とする攪拌体。
- [請求項2] 前記作動部材は、前記平板に対して、固定された状態で前記平板を支持していることを特徴とする請求項1に記載の攪拌体。
- [請求項3] 前記作動部材は、前記平板に対して、回転可能な状態で前記平板を支持していることを特徴とする請求項1に記載の攪拌体。
- [請求項4] 前記作動部材または前記平板は前記移動の際に正逆方向への回転が可能となっていることを特徴とする請求項1に記載の攪拌体。
- [請求項5] 前記平板が伸長した三次元形状では、一つ以上のくびれ部が形成されることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の攪拌体。
- [請求項6] 前記平板が伸長した三次元形状では、前記羽根部は、一方向から見たときに表裏面が露出している複数の波目状の形状に形成されることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の攪拌体。
- [請求項7] 前記切り込みは、円弧若しくは直線またはこれらの組み合わせを直列に連結することにより形成されていることを特徴とする請求項1に記載の攪拌体。
- [請求項8] 請求項1乃至7のいずれか1項に記載の攪拌体と、
前記作動部材または前記平板を移動させる駆動装置と、を備えていることを特徴とする攪拌装置。
- [請求項9] 前記駆動装置は、前記移動に加えて前記作動部材または前記平板

を回転させることを特徴とする請求項 8 に記載の攪拌装置。